

ガ  
ラ  
ナ



DUAL BEAT

CRUEL TEAR

GUARANA



## 登場人物

(°Д°) 柚木貴 (°▽°) 発酵大王度

- (°Д°)「初めまして or ごきげんよう 柚木貴です」  
(°▽°)「今回は前書きから登場 発酵大王度。です」  
(°Д°)「ページの左右構成を途中で変更とかするもんだから  
あとがきが取れずに前書きになる状況に」  
(°▽°)「奥付の上っ側にちょっとだけあとがきしますけどね」  
(°Д°)「どんだけ出たがりなんだよおれら」  
(°▽°)「きっと皆もそれを待ち望んでいる SA ☆」  
(°Д°)「n=n 無い無い。それはそうとして  
今回はまたしてもクルエルティア本です」  
(°▽°)「話としては1冊目の LOVER'S DAY の前の話になります。  
ロト伝説と一緒にです」  
(°Д°)「かの名作と同列に並べるのもどうかと思うが」  
(°▽°)「でも通じるものがあると思うよ。俺にとって  
クルたんの黒競泳はあぶないみずぎに匹敵する破壊力！」  
(°Д°)「聞いてねえよ。てかドラクエってそこなん」  
(°▽°)「えっちなしたぎにときめいたのも いい思い出です」  
(°Д°)「VIとか初めてメダル 100 枚集めたよ…ってそうじゃねえ」  
(°▽°)「えっちなしたぎつながりで、今回は私服 ver のクルたん  
with 透けひもぱんでお届けいたします」  
(°Д°)「透けて上手いこと印刷出るんかなあ？」  
(°▽°)「そういった意味でちょっと BO ☆ U ☆ KE ☆ N」  
(°Д°)「☆つけんの YA ☆ ME ☆ RO」  
(°▽°)「しかしふと数えてみると、合同本除いて個人誌で考えると  
これでオフセット通算 6 冊目なんだが、半分クル本ですよ」  
(°Д°)「うっわほんまや。クルたんどんだけー！」  
(°▽°)「そりゃあ WHF で作れもしないのに買ったクルエルティアの  
組み立てキットを製作代行にお願いしたら、複数体とは言え  
6 桁超えてきますよ」  
(°Д°)「金の使い道おかしいよね。だが後悔はしていないッ！」  
(°▽°)「今から飾るスペースが心配ですけどね」  
(°Д°)「そんなこんなで、スペースもなくなってきましたので  
そろそろ本文をどうぞご覧くださいな」  
(°▽°)「みんな大好きヴァーミス侵食陵辱をガン無視して  
またあまっちょろい展開になってますが」  
(°Д°)「よろしければ最後までお付き合いくださいませ」

ヴァーミスとの  
戦闘の最中  
突如として  
それは起こった



転移ゲートの発動

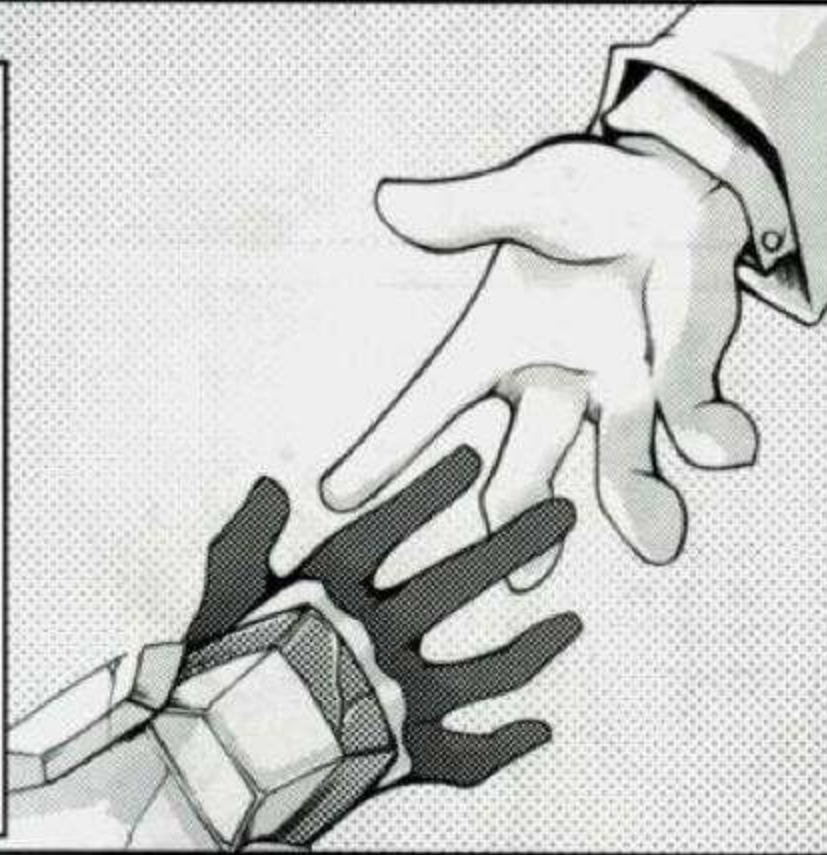
—恐らくヴァーミスが逃亡を  
計る為起こしたのだらう—  
それに私とエグゼリカは  
巻き込まれる形になってしまった

辿り着いたのは  
とある星系の青い星…地球  
激しい疲弊から私達は  
動く事すら困難になっていた



おれは  
—ヴァーミス—  
—エグゼリカ—

不意に—  
手が差し伸べられた  
警戒すべきその状況で  
何故か私は躊躇い無く  
その手を取っていた



助けて頂いたようで…  
…ありがとうございます



警戒…されてるね  
まあ無理もないけど



君達をどうこうする  
つもりは無いよ  
ただ放って置けなくて  
つい手を差し出した  
って言うか…

そりゃあ放って置けないよな  
そっちの赤い髪の女の子  
モロにお前の好みっばいし…



そりゃそりゃ…  
って遠えよ！  
シジイてんめ！  
何言ってるの!?

ハハハこやつめ  
正直に話した方が  
彼女らも信じてくれるぞ



正直にも程があるんだろ！  
っていや、そういうつもりで二人の事  
助けたり見たりはしてないよ？  
あ、いやでも二人が嫌いだとか  
そーゆーんじや！むしろ悪われた事も  
あながち間違ってる無いですか？

ハハハこやつめ  
相変わらずおちよくり  
甲斐があるなお前は

シジイイイイイ  
てんめええええ

あ、笑った



あ…その  
すすみません…

くす





HA HA HA

こっちの子は  
あんま警戒  
してないな...

これが彼との初めての出会い  
この頃からもう少しづつ  
惹かれていたのかも知れない



いいよ  
笑える位には気を許して  
くれたって事だろ



一緒に暮らして話して  
感情を共感し続けるうちに  
彼との距離はどんどんと  
縮まって行った



私達は 彼と皆との元で  
地球での生活を送る事になった  
特に彼は 私とエグゼリカを  
全面的に支援してくれた



あーん  
あーん  
あーん  
ちと待て

その距離がゼロになった時  
私は彼に特別な感情を  
抱くようになっていた

地球の言葉で言う  
「恋慕」の想いだった



でもその想いを伝える事は  
しなかった 出来なかった



私はチルダが産み出した  
対ヴァーミス決戦兵器  
「トリガーハート」  
兵器が恋をするなんて  
ナンセンスな事





ごめん…でも言っちゃうね  
私 貴方の事が好きです  
—愛しています



俺も…なんだけど…  
先に言われちゃったな





俺も…確かに俺は人間で  
トリガーハートじゃないけど  
それでもクルの事…好きだよ



だってわたし  
トリガーハートなんだよ？  
人間…じゃないんだよ？

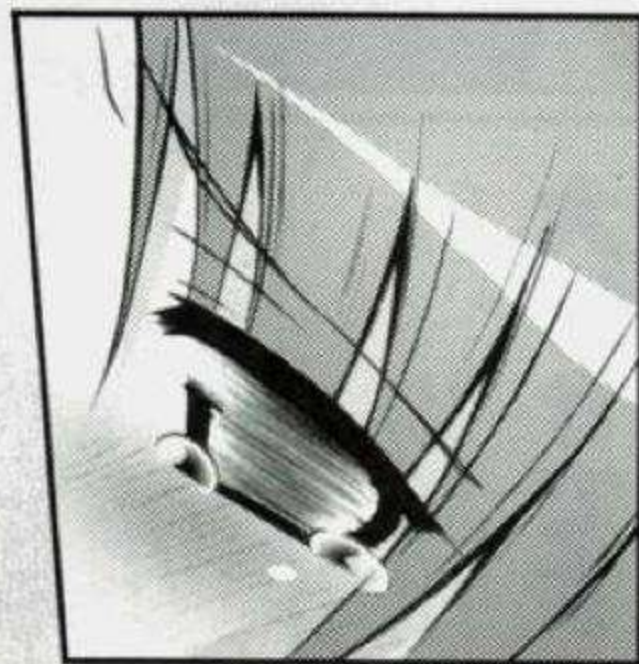
うん…けどそれでも  
俺の事「好き」って  
言ってくれたら？



…え？  
そ…それ…って…



わたしの恋が熱く実って  
わたしの中いっぱい  
愛しさが弾けてー





うわおおお...く、クルのおっぱい  
ふにふにのもちもちで  
本当にマシユマシユロみてえ...



えっ...と...その  
いいのかな...こんな...  
...俺と...

したくない?

いいいやそそれは  
...その...ごめん  
すっごいしたいです

くまっ...  
私もお、まじまじと  
愛して欲しいから...



んむ...クルのおっぱい...いい  
大きい...おっぱいは...んふっ  
**大好きです**

そんな... 服の上から  
舐めたり...つまんだり...  
あ、あんっ♡あああん♡



クルって...ほんと  
おっぱいおつきいよね  
手に余るサイズ...

あ...ん...  
...くね大きいのって  
キマッ?

あっ♡



やっ...ま、待つて  
そはダメ...

すくひ弄っちゃだめ...  
やっ...た、執っすやん...♡  
はまがしいよ...



ぐびぐび...とろとろです  
ぐびぐびぐびぐびだかた  
あははあははあははあはは

こ...んが...  
お...ん...さん?  
あ...ん...ん...ん...  
あ...ん...ん...ん...

クルのおっぱい弄ってたら  
すっごい興奮して...こんな  
ギンギンに勃起しちゃった

っ...キツいな...  
出しちゃうか

うん 触ったり舐めたり  
クルの好きなように  
弄っていいよ♡

く...クルッ  
口でそんな...  
...エロいよ♡

あははあはは

それでその...  
お願いがあるんだけど...  
ば...バイスリして欲しい  
な...っ...て...

うんクルのむちむちおっぱいで  
俺のちんちんを挟んでシゴいて  
気持ちよくして欲しい...訳です

どう?  
俺のちんちん

くす...じゃあ  
まっとおさんさん  
びびびびおあげるね♡

すっごいおっぱいカタイ...  
それに...へちへちすると...んんん  
びびび動い...カワイイよ♡

エッチではしたくない表情しながら  
音を立ててちんちん舐められたら  
そりや痙攣もするって...♡



じゃあヌルヌルにした方が  
ちやんと擦れるかな？



んしょ…  
こんなかんじ？

そんなかんじですおお柔らかけえ  
…それで、おっぱいをちんちんに  
擦り付ける様にシゴいてくれると…



そ…だね…っツあ！  
こ…声出ちまうくらい  
気持ちいい…



あ…ん…おっぱいの中で  
おまんまんが動いてるの感じる  
…きもちいい？

うん…おっぱいとSEXしてる  
みたいですよこいイイ…

クル…両側からおっぱい寄せ  
ちよつとキツめに挟み込みながら  
もうちよい早いペースでちんちん  
擦り擦りしてみてもよ



うん…いいよ  
こい？

っうああこれはっ…！  
おっぱいがおまんこみてえ…  
クルのおっぱいまんこっ  
気持ちいいっ

モー…エッチな事言っ…  
あ……でもなんだが…  
こんなになされて…ホントに  
おっぱい犯されちやってるみたい…



おすんさんっ♡  
サーッサーッガ  
おすんさんから  
ひゃーひゃー出てくるよお♡

え……？  
て出る……ん……



あ……出るッ！  
だすよクルッ♡



ん……せーまき  
あたがくて  
ぶりやぶりや……

ん……♡

つぶ……すつとあは……  
埋まったまま……  
ごんな気持ちよく  
イケるなんて……♡

んむ……もうとちやーだい  
せん不飲ませ……♡



お……おう  
じゃ遠慮なく……♡  
あーんて……エロ過ぎ……♡

んま……「リリ」の時精……。  
味見させ……。♡

しゃ、バイスリのお礼に  
今度は俺がクルのご  
気持ちよくさせてあげるよ

スカートの中  
お邪魔していいかな

うっ、う、うん…  
あの…ええっちな子だっ  
て…  
ケンメンしないでね…

…う…  
ううん

うわあ…透けレースの  
ひもパンかよ…なるほど  
これはえっちなかも…♡

う…ほ ほんとは  
恥かしいんだよ…!!!

かあ、♡

ひよとして…  
…俺用は…?

う…うん  
喜んでくれるかな…

いやコレ…物凄く  
嬉しいんですけど…♡

じゃあせつかくだし  
えっちなはんつ越しに  
弄ってあげるね

クルの女の子の部分  
ちよつとこすっただけで  
液漏れしてるよ♡

ニす

ニす

ニす

ニす

う…うん…わたし達  
人間ベースに…んっ♡  
精密に構成されて…  
生殖機能も…あんっ♡

あやち  
ゆび…入っ…♡

あやち  
ゆび…入っ…♡

あやち  
ゆび…入っ…♡

…ていうかトリガーハートで  
えっちなできるのね…今更だけど

それでココ弄られて  
気持ちいいって感じる事も  
出来る訳ね♡

で…今から俺と  
生殖しちゃう  
ワケだ

この  
おまんの機能を  
フル活用して♡

ん…うん  
あっ♡

やあ…  
拡げて…  
見ないで…!!!



「はげであげないと  
クルの愛液味見  
出来ないだろ？」

「うっ…だだめ…  
そんなの飲んじやダメ  
恥かしいはあ…」

「舐めても舐めても  
とんこん溢れてくるなあ  
クルー分泌制御出来てないぞ」

「さっき俺の精子味見したろ？  
今度は俺の番♡」

「だう…だう…んん♡  
舐め方がねえ…あん♡  
…き…きもすい♡」



「んー感度良好  
クルの蜜  
美味しかったよ♡」

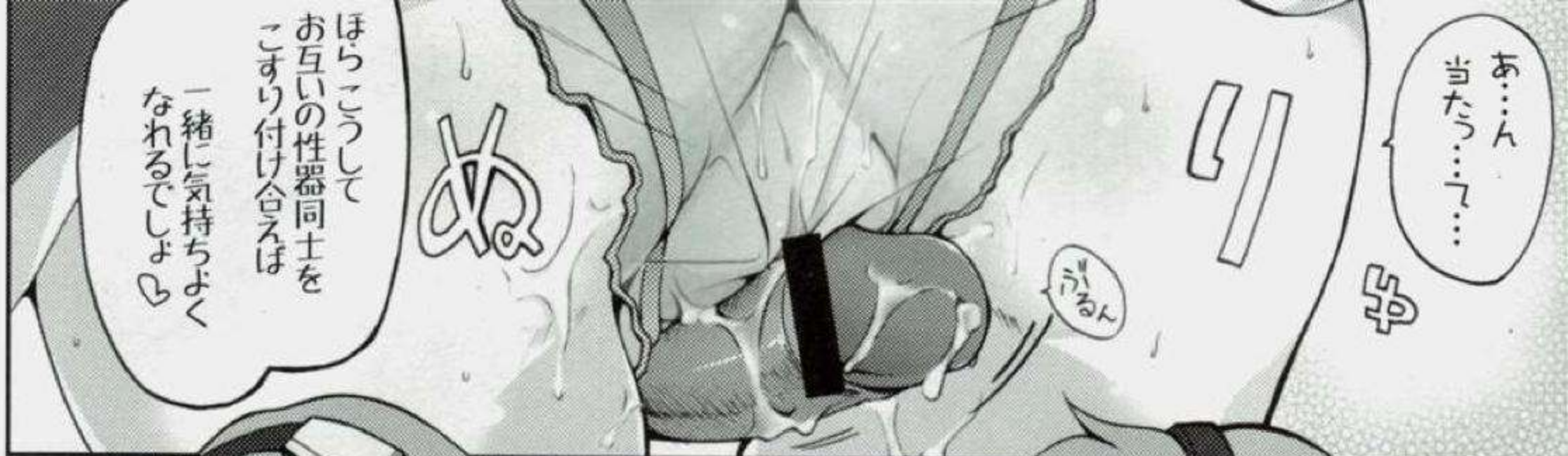
「さて」



「じゃ、お互いに  
弄り合つて一緒に  
気持ちよくなろうか♡」

「ふっ…？  
うん…でも  
どうするの？」





あ…ん  
当たっ…て…

ほら…っして  
お互いの性器同士を  
こすり付け合えば  
一緒に気持ちよく  
なれるでしょ♡

がるん

ぬ



クルとのスマタ…っ  
おっぱいと違った肉圧が  
気持ちいい…っ♡

はあ

はあ

はあ

ひゅっ

ひゅっ

ひゅっ

ひゅっ

ひゅっ

ひゅっ

ひゅっ

おはあ…っす♡…っ♡  
おっさんのま…っして  
はっの生…っすおっさん♡



あ…おっさんさんが  
割れ目…っして…♡

クル…えっつと  
バイスリのを領で  
フトモモで挟んで  
くれないかな？

ん…いいよ  
こんな感じ？

…っ…っ…♡

ざっ

まっ

っ

うっ



ようしじゃあ今度は  
ダイレクトにくりくり  
こすり付け合あっか♡

あ…っ…っん♡  
おっさんの熱が  
伝わってくるよ…♡

ぐいっ



あ…さんなに…んんっ  
 楽しく…すたら…  
 おさんさんの…が…  
 …カリガ…すれて…♡

先つちよも張つたばんつにすれて  
 テンホ全体がシゴかれて…  
 これ効くツ気持ちいい♡



で俺のちんちんを  
 まんこ挟み込む感じで  
 ばんつ引張つて♡

ん…と  
 「おん」



お股の柔肉と  
 布とで擦れる♡



クルが俺のために穿いてくれた  
 えっちなばんつ…  
 すっごい気持ちいい♡

うんっよかった  
 喜んでもらえて♡  
 もっともっと  
 気持ちよくなっ♡





それも  
データ?

こんでも  
そうだといいなって  
思ったが

そが

そが... えへ  
大好きな... っつて  
うれしいよ  
一番こーふんして  
一番気持ちよくって  
一番こつちなこと  
...しよ



ん...おちんちん  
硬いまま...だね  
射精すると治まる  
ってデータなんだけど

やー  
大好きなクルと  
えつちなこと  
してるしなあ  
興奮しつ放して  
勃起したままの事も  
あるわけですよ



...  
下着は穿いたままの方が  
好きなんだよね?

ごめんなさいミアックで...  
うわあでも嬉しいぞこれ

うん...ってさうして  
エロい事言ってる...

私の瞳に肉茎を挿入して  
注挿運動を繰り返す事で  
射精を促す...んだよね?

ええと

...初めての性行為...  
...うー...ドキドキする...



それじゃ...  
初めて...だから  
ヤサしくしてね

ん。努力しますよ  
ゆっくり...ね





色んなとこ…愛撫して…  
気持ちよくしなから…  
ゆつくり…しよう♡

それに  
「優しくして」  
って言うたろ？  
だから  
優しくさせてよ

…うん  
ありがと…

ん…うん…♡  
ん…んむ…すや…  
…おっぱいも…んっ  
あ…い…い…♡



じゃあ、少し大きく  
動いて大丈夫そう？

う…うん へーきそう…  
あ…あ…♡  
あ…あ…♡



あ…んっ♡  
だんだん…慣れて…  
んっ…あ…♡

すよすよとだけと…  
…気持ちいいかも…♡  
もう少し…興奮…



ああ…根元まで…♡  
クルの膣肉でチンポ全部温かい♡

せんぽ…ん…♡



あ…あん…おまんこ…♡  
ん…ん…♡

も…も…♡  
せんぽ…ん…♡



ああ…♡  
クルの性交機能  
生殖行為促進し過ぎ…♡  
…ころける…♡

ちゅぽ  
ちゅぽ  
ちゅぽ

がっ下半身の…  
お尻の振動値  
最大に…♡

あんな♡あんな♡  
ダメな動いす♡

この快感覚えたの  
私の機能中枢が…♡  
もっと…♡

ちゅぽ  
ちゅぽ  
ちゅぽ

ちゅぽ  
ちゅぽ  
ちゅぽ

ちゅぽ  
ちゅぽ  
ちゅぽ

ちゅぽ  
ちゅぽ  
ちゅぽ  
ちゅぽ  
ちゅぽ  
ちゅぽ  
ちゅぽ  
ちゅぽ  
ちゅぽ  
ちゅぽ

ちゅぽ  
ちゅぽ  
ちゅぽ



へ…へ…き…き…  
破れの痛がまた…  
は…は…

ん…まだ  
全部入ってないよね…?



ク…クル…平気?

びん  
びん



ごめんね…わたし  
「人間じゃなく」GJ…

そゆ事言うなよ 俺にとって  
クルはトリガーハートである以前に  
特別で大切な「人」なんだから…



んんんん!!!

おつおいクルっ  
無理すんなって…

いん  
いん

いん  
いん

お：俺も…っ  
理性機能が  
熱暴走しました！



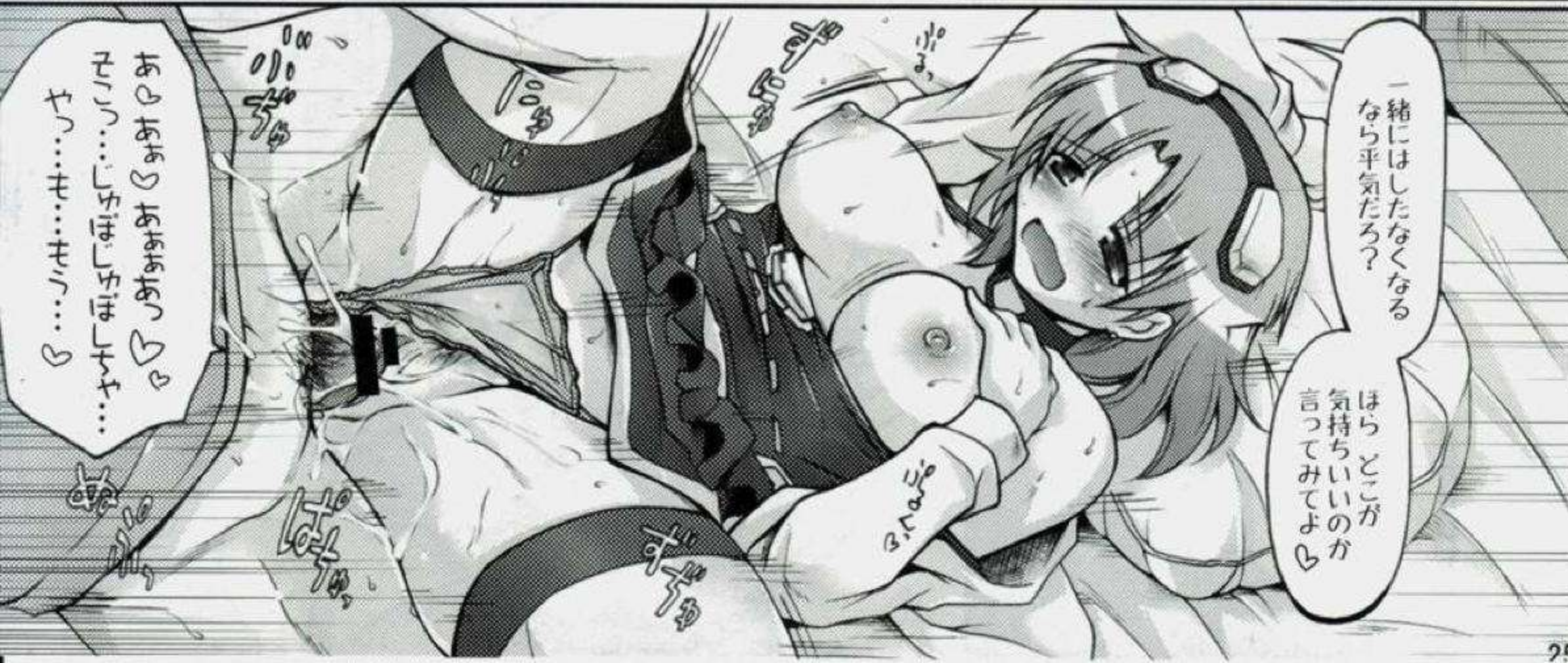
あつダメなっ  
そんなにしたっ…♡



わたし…せせせ…自分  
制御…キキキ…キキキ…  
キキキ…キキキ…キキキ…

一緒ににはしたなくなる  
なら平気だろ？

ほらとこが  
気持ちいいの  
言ってみてよ♡



キキキ…キキキ…キキキ…  
キキキ…キキキ…キキキ…  
キキキ…キキキ…キキキ…

我慢しないでいいって  
ほらっ…よがっちやいなよ♡

だっ…♡  
キキキ…キキキ…キキキ…  
キキキ…キキキ…キキキ…







あああああ♡  
 おまへに射精されてる  
 せーし注入されてる♡  
 っ♡  
 っ♡  
 っ♡

クルミッ...♡  
 大好きだよ♡  
 クルミッ♡



さ...最後の  
 調子に乗っちゃったけど...  
 ごめん大丈夫だった？

うん へーき  
 一緒にいっただけだね  
 ...気持ちよかったよ♡

ぎゅ♡

強くぎゅって抱きしめ合った  
 大事な人が出来た  
 護るべき意味がもたらされた！



ごめん…女の子にこんな…  
行けるなら俺が  
代わってやりたいけど…

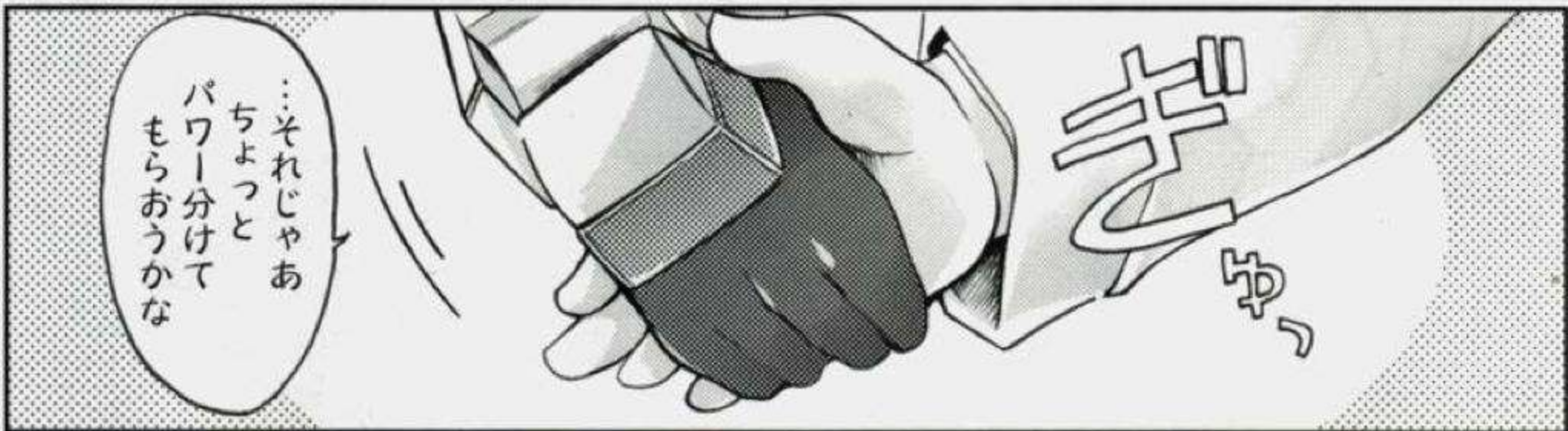


大丈夫だよ  
それにこれは元々  
私達の戦いだから



だからー

クル…やっぱ行く…  
んだよな…その…  
無理すんなよ…



…それじゃあ  
ちよつと  
パワー分けて  
もらおうかな



ちゅ (with an exclamation mark)



わ…う



「おかえり」って  
言うために…待ってて

ちゃんと戻ってきて  
「ただいま」  
って言うから…

ちよ…っ！ みっ  
みんな見てるだろ…！  
ジシユウるせえ！  
ビョービョーで無いだろ！

はーはー

にまー

…わかった  
待たせるからには  
絶対帰って来いよ

うん  
—それじゃあ…

行って来るね

ヴァーミスの脅威から  
新しい故郷と皆を…  
大切な人を護るために  
戦う…！

- (°▽°)「はいーい 柚木貴さんへの質問ーコーナー！」
- (°Д°)「ちょま なにまるで当然のように進めちゃってんの!？」
- (°▽°)「質問です！公式設定資料集出ましたけど  
トリガーハートって結局穴あるんですか？」
- (°Д°)「うっわゲスな質問」
- (°▽°)「この本の存在を否定するような自虐的発言はよしたまえ」  
orz「公式設定によると『高機能性マテリアルで構成されてる』との事で  
このマテリアルがごっつ凄いブラックボックスな感じの物で、  
なんかすっかり人間バディになってるといふこじつけ脳内設定」
- (°▽°)「まあ有機体部分もあるって書いてあるしね  
それと干渉してやーらかくて暖かくていいにおいがするよう  
になってるんだらうきつと！」
- (°Д°)「ですよなー！」
- (°▽°)「はい次の質問。公式にスキルツールなる人物出てきちゃったけど  
どーすんの俺！」
- (°Д°)「俺て。中の人一緒だけどさ。スキルツールさんが研究所の一員で  
事でゴリ押し。ジジイって言われてたのがそれ。人物像と絵は適当」
- (°▽°)「研究所もきつと海辺にあるんですね。じゃあ最後」
- (°Д°)「<噴出しと文字と多いよ！ハートマーク多いよ！FEZし過ぎ！！  
カチャ ;y=-(°Д°)・∴・ターン  
orz「甘々の猥語好きなんでハートマークと文字は仕様です  
でも見た目ちょっと窮屈なんで頑張ってシャープにします  
ファンタジアースゼロ超おもろいハアハア穿き忘れ装備まじえろい」
- (°▽°)「1.5倍期間廃人プレイし過ぎで手直し遅くなってるもんな」
- (°Д°)「すいません…ジャンヌ服+ウェスタ尻のエロ装備が俺を呼んで…」
- (^▽^°)「でもKATATE様で瞬間蒸発は無いだろ 常考」
- (°Д°)「ウワァァァァ課金 KATATE のくせに戦線維持できなくてすいません」
- (°▽°)「そんな訳で、最後までお付き合い頂きありがとうございました」
- (°Д°)「次の機会がございましたら、またよろしくお願い致します」

- 発行日 2007年9月(二版)
- 発行所 DUAL BEAT/柚木貴
- 連絡先 <http://www.cronos.ne.jp/~dualbeat/top.htm>  
yukitaka9@hotmail.com
- 印刷 株式会社ねこのしっぽ

- 18歳未満・良識の無い方の閲覧を禁止させていただきます
- 無断転載・複製・web上へのアップロードはご容赦ください

**DUALBEAT PRESENTS**  
**FOR ADULTS ONLY**

